

岐阜国道事務所が管理する 橋リーフレットを配布しました

岐阜国道事務所が管理する橋梁 631 橋（令和 3 年 3 月末）の中から、交通量が多く重要なものや景観の良いもの、歴史のあるものを 8 橋選び、来歴や現状についてご紹介するリーフレットを作成しました。

岐阜県内の

道路橋のご紹介

岐阜県内で管理されている道路橋は令和 2 年度末時点で 27,049 橋あります。そのうち、令和 2 年度までに架設から 5 年以上が経過している道路橋 26,904 橋について点検を実施し、その結果を「道路老朽化対策パネル展」等を通じてご紹介してきました。

道路橋と一言でいっても、その形は必要な長さや周囲の地形、また景観への配慮等、ひとつひとつ異なる条件を満たすために様々な形に建設されます。今回は、中部地方整備局岐阜国道事務所が管理する道路橋の中から、供用開始後 50 年以上経過した橋、規模の大きい橋、特殊な立地条件の橋などの 8 橋を選んで維持管理の状況をご紹介します。

新木曾川橋（しんきそがわはし）

所在地 岐阜県羽島郡立松町（国道 22 号）
形式 連続鋼床版桁橋
橋長 588.9m
供用年度 昭和 44 年 4 月
管理者 岐阜国道事務所
岐阜国道維持出張所



木曾川に架かる鋼製の桁橋です。岐阜県と愛知県をつなぐ道路橋の中では最も大きく、1 日に約 4 万台の交通量があります。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 30 年度と令和元年度の点検において、補修が必要な箇所が見つかりました。速やかに補修を行って、橋の健全性を維持していきます。

穂積大橋（ほづみおほはし）

所在地 岐阜県岐阜市（国道 21 号）
形式 連続鋼床版桁橋
橋長 442.3m
供用年度 昭和 40 年 4 月
管理者 岐阜国道事務所
岐阜国道維持出張所



長良川に架かる鋼製の桁橋です。岐阜県を横断する国道 21 号にあり、1 日に約 5 万台の交通量がある重要路線です。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 29 年度の点検では補修が必要な箇所が見つかったため、補修を行いました。今後も早期発見と早期修繕を心掛け、橋の健全性を維持していきます。

関ヶ原橋（せきがはらはし）

所在地 岐阜県不破郡関ヶ原町（国道 21 号）
形式 連続鋼トラス橋
橋長 40.0m
供用年度 昭和 35 年 8 月
管理者 岐阜国道事務所
大垣国道維持出張所



関ヶ原川に架かる鋼製のトラス橋です。関ヶ原川は古くは関の森川と呼ばれ、壬申の乱にもその名が伝わります。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 30 年度の点検では補修が必要な箇所が見つかったため、補修を行いました。今後も早期発見と早期修繕を心掛け、橋の健全性を維持していきます。

駒野高架橋（こまのこうかきょう）

所在地 岐阜県海津市（国道 258 号）
形式 R C ラメン橋
橋長 120.0m
供用年度 昭和 46 年 4 月
管理者 岐阜国道事務所
大垣国道維持出張所



津原川の右岸につながるコンクリート橋です。目を引く個性的な形の橋脚は下流の揖斐川からも確認できます。供用開始から 50 年以上が経過していますが、平成 28 年度の点検では補修が必要な箇所はみづかりませんでした。今後も経過観察し、適切な時期に橋の長寿命化を検討していきます。

七宗橋（ひちそうはし）

所在地 岐阜県加茂郡七宗町（国道 41 号）
形式 鋼桁トラス橋
橋長 91.7m
供用年度 昭和 38 年 4 月
管理者 岐阜国道事務所
美濃加茂市臨神村出張所



飛騨川に架かる鋼製のトラス橋です。景勝地の飛水岨の中に位置し、周囲に雄大な景色に囲まれています。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 28 年度と令和元年度の点検において、一部に損傷が見つかりました。早期の補修を検討し、橋の長寿命化を図っていきます。

中濃大橋（ちゅうのつおほはし）

所在地 岐阜県可児市（国道 41 号）
形式 P C 箱桁橋 & P C ラメン橋
橋長 444.4m
供用年度 昭和 44 年 3 月
管理者 岐阜国道事務所
美濃加茂国道維持出張所



木曾川に架かるコンクリート橋です。河川周辺の景観と船舶の航行に配慮するため、全体が平形になっています。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 29 年度の点検において、一部に損傷が見つかりました。早期の補修を検討し、橋の長寿命化を図っていきます。

新立花橋（しんたちばなはし）

所在地 岐阜県美濃市（国道 156 号）
形式 鋼桁アーチ橋
橋長 118.4m
供用年度 昭和 40 年 4 月
管理者 岐阜国道事務所
八幡国道維持出張所



長良川に架かる鋼製のアーチ橋です。岐阜県を縦断する国道 156 号にあり、岐阜市と飛騨地域をつなぐ重要な橋です。供用開始から 50 年以上が経過しています。平成 28 年度と令和元年度の点検において、補修が必要な箇所が見つかりました。速やかに補修を行って、橋の健全性を維持していきます。

大藤路橋（おおふじろはし）

所在地 岐阜県郡上市（国道 158 号）
形式 2 径間連続 P C ラメン橋
橋長 106.0m
供用年度 昭和 62 年 11 月
管理者 岐阜国道事務所
八幡国道維持出張所



郡上市と播磨県大野市を結ぶ油坂峠道路の一部を構成するコンクリート橋です。橋高 650m 付近にあります。供用開始から 30 年以上が経過しています。平成 29 年度の点検において、補修が必要な箇所が見つかりました。速やかに補修を行って、橋の健全性を維持していきます。



パネル展での配布の様子

道路メンテナンスの 広報動画を作成しました

岐阜県道路メンテナンス会議では、道路利用者の安全安心を守るため、道路施設の適切なメンテナンスと、長寿命化を目指した取組を推進しています。

道路施設のメンテナンスについて、地域住民が身近に感じられるように各地域の橋梁規模に合わせて動画を作成しました。

岐阜県内の橋梁にて点検・補修したシーンを集めましたので、ぜひご覧ください。



[大規模橋梁 ver 動画](#)

https://www.cbr.mlit.go.jp/gifu/images/works/road_maintenance.mp4